

経済波及効果

平成 29 年度 (H29.4.1~H30.3.31)



337 億 7 千万円

開港からの累計で 2,372 億 4 千万円

	企業・産業への効果 (生産誘発効果)	家計への効果 (雇用創出効果)	行政への効果 (税収効果)
平成 29 年度	337.7 億円	2,235 人	22.8 億円

家計への効果 (平成 29 年度)

雇用創出効果 **2,235 人**

雇用者所得誘発効果 **79.1 億円**
(雇われている人(サラリーマン)などが働いて受け取る給与などの総額)

行政への効果 (平成 29 年度)

国税 **10.0 億円**
 県税 **6.6 億円**
 市町税 **6.2 億円**

計 **22.8 億円**

国 税：所得税・法人税・消費税他
 県 税：県民税・事業税他
 市町税：市町村民税・固定資産税他

平成 29 年度経済波及効果の内訳

(単位：億円)

項 目	日本人利用者			外国人利用者			見学・送迎者	空港関係 事業費	総計
	(国内送客)	(海外送客)	(国内誘客)	(中国路線)	(ソウル線)	(台北線)			
利用者数	26.2 万人	6.7 万人	11.4 万人	13.4 万人	6.1 万人	3.2 万人	87.9 万人	—	67.0 万人※1
※2 県内最終需要増加	40.8	22.7	32.3	54.5	22.6	16.7	13.2	13.9	216.6
※3 直接効果	35.7	18.4	30.4	40.0	20.0	14.6	11.2	13.9	184.0
※4 間接波及効果	31.7	13.3	23.6	35.8	16.1	11.9	9.2	12.0	153.7
※5 生産誘発効果	67.4	31.7	54.0	75.8	36.1	26.5	20.4	25.8	337.7
構成比 (%)	20.0	9.4	16.0	22.4	10.7	7.8	6.0	7.7	100.0

注) 端数処理のため、内訳の計が総計に一致しないことがある。

※1 利用者数………総計欄は搭乗者数の合計

※2 県内最終需要増加……富士山静岡空港利用者、見学者等の県内での総支出額。空港利用者等が支出する金額や品目は平成 29 年度に空港ビル内で実施したアンケートにより把握した数値を用いている。

※3 直接効果………※2 で生じた県内最終需要(消費)増のうち、県内で生産された生産額

※4 間接波及効果………直接効果として生じた生産の原材料をまかなうために、次々と誘発される生産額と生産増によって生じた雇用者所得の増加が、消費に向かうことによって誘発される生産額を含めた額

※5 生産誘発効果………経済波及効果のことで、直接効果と間接波及効果を合算した額